

## 好評！ 市民百人委員会

市議会で審議される主な議案について、事前に皆さんにお知らせします。皆さんから賛否のご意見をいただき、採決する際の参考にさせていただきます。

どこの会派が賛成したのか反対したのか、皆さんの暮らしがどう変わるのか。議会の審議結果を簡単にまとめ速報でお知らせします。

お申し込みは下記の連絡先まで(^o^)/



ご意見ご声援をぜひお寄せ下さい！

TEL 042-335-0097 / FAX 042-361-9856

Email sugimura@sea.sannet.ne.jp

URL <http://www.fuchu21.gn.to/>

郵便振替 00150-1-102251

みずほ銀行 府中支店 貯 4572242

府中市議会議員・民主党

### 杉村康之 / プロフィール

昭和44(1969)年2月19日生(35才)  
府中市日鋼町に育ち、現在栄町在住。  
府中一小、府中四中、国立高校、青学大卒。  
その後 日本新党の活動に参加、  
衆議院議員 山田ひろし(現杉並区長)  
の公設秘書を経て、  
平成11年府中市議選に無所属で初挑戦。  
平成15年府中市議選に自由党で初当選。  
現在、民主自由の合併に伴い民主党に所属。



つよい日本をつくる。

府中の元気

# フリーダムネット

No.8 2004.4

## 府中ブランド

歴史と伝統、そして豊かさを生かし  
府中の新しい魅力を発信しよう

「府中ブランド」、「市民の元気力」とは、2月の市長選挙で野口市長が市民に語りかけた言葉です。

「府中モデル」ともいえるような府中ならではの施策を展開し、市民を元気に、府中を元気にしよう、というのが、自分の選挙のテーマでもありましたので、共感を覚えます。

市長がこれに本気で取り組むのであれば、私も全力で応援し、積極的に提案してまいりたいと思います。

## 府中ブランドと市民の元気力について

杉村 市長のイメージする「府中ブランド」とはどんなものか？

市長 本市は、けやき並木、多摩川などの自然環境や武蔵野の面影を残した街並みなど、長い歴史と伝統につちかわれ、他市にはない、独特の雰囲気をもった、「美しい風格のあるまち」である。

このまちをさらに磨き上げ、光り輝かせていくため、本市の都市景観、歴史、文化・伝統など、他市に誇れる本市特有の魅力、つまり「府中市」というブランドを確立することは非常に重要であり、本市のイメージアップを図り、全国に「府中ブランド」を発信してまいりたい。

杉村 「府中ブランド」について市民の理解を得て、「市民の元気力」を引き出すには具体性が必要だと思う。今後、個々の施策に反映してほしい。

例えば、歴史というのはブランドの重要な要素だと思うが、府中の歴史をあらためて整理してはどうか。またそれを市民にわかりやすい形で、冊子などにまとめてはどうか。

生涯学習部長 国府、くらやみ祭、甲州街道の宿場町、北多摩郡役所のまち、などは特筆すべき史実で、府中市特有の魅力を考える上で重要だと考える。市制施行50周年記念事業として、市民にわかりやすい『府中市の歴史』の刊行を計画してまいりたい。

杉村 また、府中には芸術劇場や美術館といった一流の施設がある。ウィーンとの友好都市関係も生かし、府中を芸術の街として発信してはどうか。

生活文化部長 芸術劇場は、音の良さなど、施設面で高い評価を受けている。ウィーンとの関係を生かしながら、日本の伝統も含め様々な芸術が調和したまちとして、まちづくりが進められるよう、市民のみなさんとともに努力してまいりたい。

## 「府中ブランド」をつくろう

「府中ブランド」も「市民の元気力」も、市長が選挙中にはじめて使った言葉のようで、職員の間はまだ浸透しておらず、具体的ではありませんでしたが、このようなビジョンを掲げることは大切です。

今後は、いかに市民の理解を得て、「元気力」を生み出していくかが課題です。そのためには、具体的な市政に「府中ブランド」を反映させていかなければなりません。今後の議会活動の中でその点をチェックしていくとともに、「府中の歴史・リニューアル」や「芸術の街」など、自分なりの具体的な提案もしてまいります。

## 予算特別委員会での質疑

杉村 学童クラブの委託、「市民参画方式」の運営とは？

課長 委託されたNPO団体などが直接運営するが、親や地域の人たちが参加する運営委員会を設置し、その意見にもとづいて運営する。

杉村 「環境行動指針」にある、校庭の芝生化のモデル校選定とは？

課長 具体的なモデル校選定の予定はまだないが、長期的な目標として考えている。校庭の芝生化は、環境面から有効であると考えているが、排水設備や維持管理面で課題も多い。

杉村 維持管理は業者に任せるのではなく、親・児童・地域住民がやるのがいい。芝生化は、緑が増える、子供の健康にいい、親子・地域・学校の結びつきを深めるから、ぜひ実現を。

杉村 武蔵国府の解明の現状は？

課長 武蔵国府の位置は、大国魂神社東側の「京所道」あたりとほぼ確定してきているが、国府の発見がまだである。ちょうど今、大国魂神社境内を発掘中。市制50周年記念で、来年2月に郷土の森で成果を発表する。

杉村 美術館と芸術劇場、あるいは府中の森公園まで含めて、タイアップしたらどうか。共通のメンバーズカードも検討を。

課長 (管轄が違うので)難しい部分もあるが、ぜひ検討していきたい。

杉村 美術品はそれ自身が作品であるだけでなく、周りの環境も含めた展示全体が作品であるとも考えられる。来館者数や売上も大事だが、美術館の質はもっと大切。長期的な視点に立って、質を高めてほしい。

## 初めて予算審議

府中市の学童クラブは、定員枠を設けないできましたが、今いろいろな意味で限界にきています。「市民参画方式」は正しい方向だと私は思います。これからの学校は、地域に開放された学校、放課後も子供が遊べる学校、親と地域が参加する学校など、「コミュニティ・スクール」をめざすべきですが、「市民参画」はそのきっかけになるものと期待します。

また美術館は、毎度の議会で与野党議員から経営努力が足りないと言われている状況になっています。しかし、芸術文化は来館者数や売上だけではかるべきではないでしょう。テレビ番組も、視聴率がよいものが必ずしもよい番組とはいえません。逆に、来場者は多い芸術劇場の質の低下が心配です。長期的な視点で考えられるよう、環境をつくっていききたいと思います。